第3章

Windows Me 編

■この章でおこなうこと

WindowsMe を搭載したパソコンを使って、インターネットに接続するための設定をおこないます。

Windows Me 作業の流れ

無線 LAN パソコンからインターネットに接続する手順は、以下の通りです。

	AirStation を使えるようにします	65 ページ～
Step 1	設定用パソコンに無線 LAN カードを取り付け、ドライバをインストールします。	
Step 2	インターネット接続のための仮設定として、設定用パソコンに TCP/IP の設定をします。	
Step 3	AirStation の設定をおこなうため、設定用パソコンにエアステーションマネージャをインストールします。	
Step 4	設定用パソコンで簡単導入ウィザードを使って、AirStation の設定をします。	

	無線 LAN を使えるようにします	86 ページ～
Step 5	無線 LAN を使うすべてのパソコンに無線 LAN カードを取り付け、ドライバをインストールします。	
Step 6	無線 LAN を使うすべてのパソコンからインターネットに接続するために、TCP/IP の設定をします。	
Step 7	無線 LAN を使うすべてのパソコンに AirStation の設定をおこなうため、クライアントマネージャをインストールします。	
Step 8	設定用パソコンの設定情報ファイルを利用して、無線 LAN を使うすべてのパソコンに AirStation の設定をします。	

	無線 LAN パソコンでインターネットを利用します	97 ページ～
Step 9	AirStation に接続された無線 LAN パソコンから、CATV/xDSL 網を使用してインターネットに接続してみます。	

	有線 LAN パソコンでインターネットを利用します	102 ページ～
Step 1	有線 LAN を使うすべてのパソコンに LAN ボード／カードを取り付け、ドライバをインストールします。	
Step 2	有線 LAN を使うすべてのパソコンからインターネットに接続するために、TCP/IP の設定をします。	
Step 3	有線 LAN パソコンから、CATV/xDSL 網を使用してインターネットに接続してみます。	

	パソコン間通信をします	103 ページ～
Step 1	LAN 上の他のパソコンと通信するための設定をします。	

3.1 AirStation を使えるようにします

ここでは、1 台のパソコンを設定用パソコンとして使い、AirStation に対してさまざまな設定をおこないます。

Step 1 設定用パソコンにLANボード／カードのドライバをインストールする

AirStation を機能させるには、パソコンを使ってさまざまな設定をおこなう必要があります。本書では、このパソコンを《設定用パソコン》と表記しています。

最初のステップでは、《設定用パソコン》に搭載された LAN ボード／カードに、ドライバをインストールします。

有線 LAN パソコンから設定をおこなう場合：

LAN ボード／カードのドライバをインストールしてください。ドライバのインストール方法については、お使いの LAN ボード／カードのマニュアルを参照してください。ドライバのインストールが完了したら、「Step 2 設定用パソコンにインターネット接続のための仮設定をする（TCP/IP の設定）」（P72）へ進んでください。

メモ このマニュアルは、新規にインターネット /LAN 環境を構築することを前提に説明しています。すでに TCP/IP で有線ネットワークを構築している場合は、「Step 3 設定用パソコンにエアステーションマネージャをインストールする」（P76）へ進んでください。

無線 LAN パソコンから設定をおこなう場合：

AirStation に添付の「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を使って、無線 LAN カードのドライバをインストールしてください。ドライバのインストール方法については、「Step 1-1 無線 LAN カードを取り付ける前の確認事項」（P66）～「Step 1-4 インストール後の確認」（P71）を参照してください。
ドライバのインストールが完了したら、「Step 2 設定用パソコンにインターネット接続のための仮設定をする（TCP/IP の設定）」（P72）へ進んでください。

メモ **バスアダプタ（WLI-ISA-OP または WLI-PCI-OP）をお使いの方へ**

無線 LAN カード（WLI-PCM-L11 等）を取り付ける前に、WLI-ISA-OP または WLI-PCI-OP（以後バスアダプタと表記）の取り付けとバスアダプタのドライバをインストールする必要があります。
インストール方法については、バスアダプタに添付のマニュアルを参照してください。
WLI-PCI-OP をお使いの方は、「WLI-PCI Driver Disk#1」が必要です。

Step 1-1 無線 LAN カードを取り付ける前の確認事項

《設定用パソコン》のドライブ構成を次の手順で確認してください。

1 デスクトップ画面の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックします。

2

1 選択：［表示］メニューから［詳細］を選択します。

2 確認：表示されるドライブ名を確認します。

ここで表示された各ドライブ名は、以降の手順で必要になりますので、下の表にメモしておいてください。

お使いのパソコンのドライブ構成は？

ドライブ名	アイコン	上記の画面例	お使いのパソコン
3.5 インチフロッピーディスク		A:	
ハードディスク（ローカルディスク）		C:	
CD-ROM		D:	

メモ　東芝 Libretto をお使いの方へ

Libretto には PC カードスロットが 1 つしかなく、CD-ROM ドライブと無線 LAN カードを同時に使用できません。ドライバをインストールする前に次の作業をおこなってください。

1　パソコンに CD-ROM ドライブを取り付けます。
2　CD-ROM ドライブに「AIRCONNECT シリーズ ドライバ CD」を挿入します。
3　ハードディスクに新規ディレクトリ (名前は何でもよい) を作り、「AIRCONNECT シリーズ ドライバ CD」の中にある全てのファイルをコピーします。

インストール中に「AIRCONNECT シリーズ ドライバ CD」を要求されたときは、上記の手順 3 でファイルをコピーしたディレクトリ（フォルダ）を指定してください。

PC カード ドライバの確認

《設定用パソコン》に PC カードドライバが正しくインストールされていることを確認します。

1 デスクトップ画面の［マイコンピュータ］アイコンに、マウスのカーソルを合わせ、マウスの右ボタンをクリックします。

2 表示されたメニューから、［プロパティ（R)］を選択します。

3

［デバイスマネージャ］タブをクリックします。

［PCMCIA ソケット］の「+」をクリックします。

［PCMCIA ソケット］の中に表示されるアイコンに " × " または " ! " が付いていないことを確認します。

" × " または " ! " が付いていなければ、PC カードドライバが正しくインストールされています。次のステップへ進んでください。

メモ

- 画面に表示される PCMCIA コントローラの名称は、パソコンの機種によって異なります。
- " × " または " ! " が付いているときは、次の手順で PC カードドライバの設定を変更してください。
  1 ×や！が付いている PCMCIA コントローラをダブルクリックします。
  ［PC カード（PCMCIA）ウィザード］が起動します。
  2「PC カード（PCMCIA）ウィザードへようこそ。（以下略）」というメッセージが表示されます。
  ［いいえ（N)］を選択します。［次へ >］ボタンをクリックします。
  3「リアルモード PC カードドライバは見つかりませんでした。（以下略）」というメッセージが表示されます。
  ［いいえ（N)］を選択し、［次へ >］ボタンをクリックします。
  4 PC カードウィザードが完了しました。」というメッセージが表示されます。
  ［完了］ボタンをクリックします。
  以上で設定の変更は完了です。もう一度［デバイスマネージャ］を開き、［PCMCIA controller］に " × " または " ! " が付いていないことを確認してください。
  5 Windows Me を再起動したら、もう一度［デバイスマネージャ］を開き、［PCMCIA controller］に " × " または " ! " が付いていないことを確認してください。
  ※ 正常にインストールできないときは、パソコンのマニュアルを参照するか、パソコンのメーカにお問い合わせください。

Step 1 -2 無線 LAN カードの取り付け

⚠注意 パワーマネジメント（未使用状態が一定時間続くとパソコンの電源供給を停止する）機能がついているパソコンの場合は、パワーマネジメント機能の設定を OFF にしてください。
パワーマネジメント機能が働くと、無線 LAN カードが使用できません。
パワーマネージメント機能については、パソコン本体のマニュアルを参照してください。

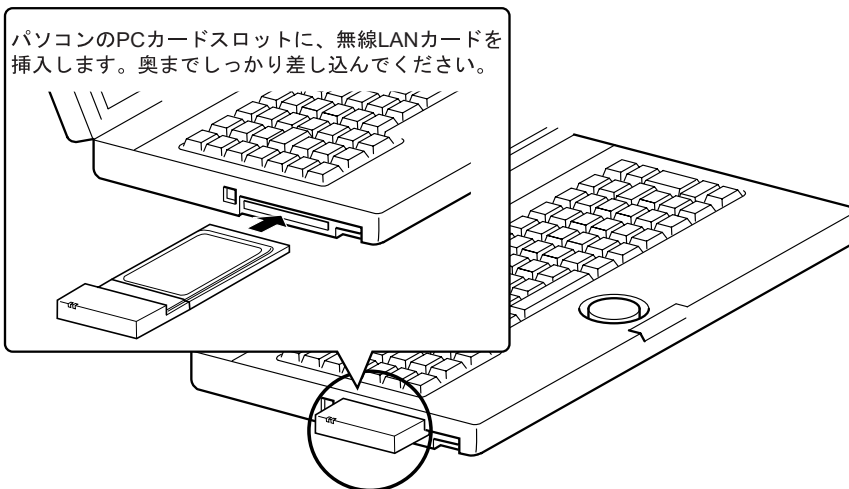
⚠注意 取り付け時の注意

- パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、それぞれ付属のマニュアルに記載されている方法でおこなってください。
- 各種コネクタのチリ、ホコリなどは取り除いてください。
- 無線 LAN カードのコネクタ部分には手を触れないでください。
- 無線 LAN カードをパソコンに取り付けるときコネクタの向きに注意してください。無理に押し込むとコネクタが破損する恐れがあります。

⚠注意 取り外し時の注意
無線 LAN カードは、パソコンの電源を ON にした状態で抜き差しが行える「活線挿抜」に対応しています。ただし、無線 LAN カードを取り外すときは、Windows Me 上で取り外しができる状態にする必要があります。詳しくは、「ノートパソコン／デスクトップパソコンからの取り外し」（P71）を参照してください。

ノートパソコンへの取り付け

無線 LAN カードをノートパソコンに取り付けるときは、次の方法に従ってください。

メモ Windows Me は「活線挿抜」に対応しているため、パソコンの電源が ON の状態のままで、無線 LAN カードを取り付けることができます。

⚠注意 PC カードスロットを 2 つ装備しているパソコンをお使いの方へ

無線 LAN カードは、アンテナ内蔵部分が突き出ています。
そのため、PC カードスロットを 2 つ装備しているパソコンで、下側の PC カードスロットに無線 LAN カードを装着すると、上側の PC カードスロットに他の PC カードが装着できなくなることがあります。
そのときは、無線 LAN カードを上側の PC カードスロットに装着してください。

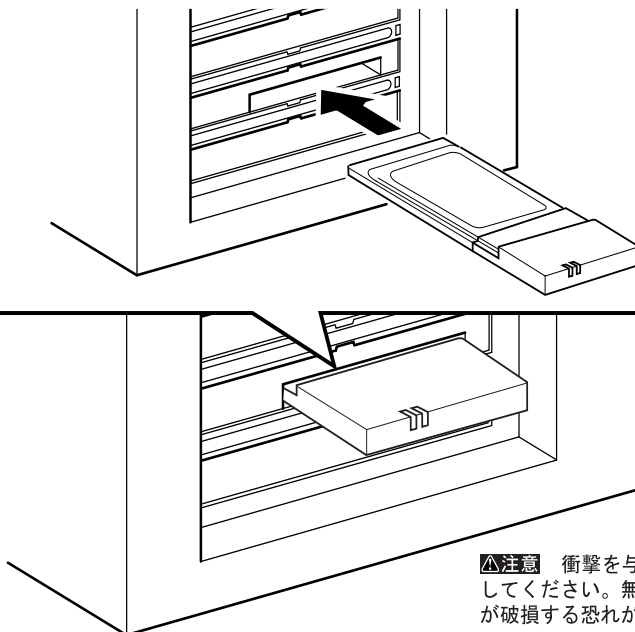
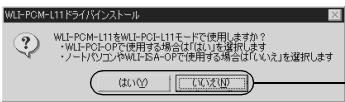
デスクトップパソコンへの取り付け

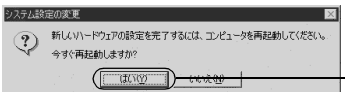
無線 LAN カードを PC カードスロットのないデスクトップパソコンに取り付けるときは、以下のいずれかのボードをあらかじめ、デスクトップパソコンに取り付けておく必要があります。

・ISA バスアダプタ（WLI-ISA-OP）　　・PCI バスアダプタ（WLI-PCI-OP）

▶参照　取り付け方法は、各製品付属のマニュアルを参照してください。

無線 LAN カードをデスクトップパソコンに取り付けるときは、次の方法に従ってください。

3
Windows Me編

Step 1 -3 無線 LAN カードのドライバをインストールする

⚠注意 ドライバのインストールをおこなう前に、ドライブ構成の確認をおこなってください。
また、パソコンに無線 LAN カードが正しく取り付けられていることを確認してください。

1 パソコンの電源スイッチを ON にして、Windows Me を起動します。

2 自動的に［新しいハードウェアの追加ウィザード］が起動します。

3 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD 」を CD-ROM ドライブに挿入します。

4

「適切なドライバを自動的に検索する（推奨)」を選択します。

［次へ］をクリックします。

5

WLI-PCM-L11ドライバインストール
WLI-PCM-L11をWLI-PCI-L11モードで使用しますか？
・WLI-PCI-OPで使用する場合は「はい」を選択します
・ノートパソコンやWLI-ISA-OPで使用する場合は「いいえ」を選択します
はい(Y) いいえ(N)
1 クリック

パソコンの PC カードスロットまたは WLI-ISA-OP に取りつけた場合：
［いいえ］をクリックします。
WLI-PCI-OP に取りつけた場合：
［はい］をクリックします。

6

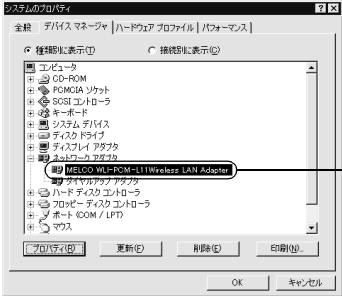
1 クリック

「新しいハードウェアのインストールが完了しました」と表示されたら、［完了］ボタンをクリックします。

7 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD 」を、CD-ROM ドライブから取り出します。

8

1 クリック

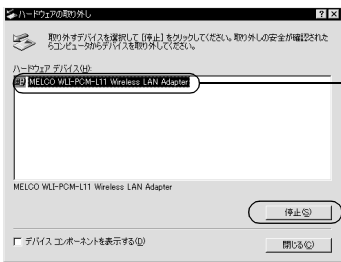
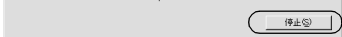
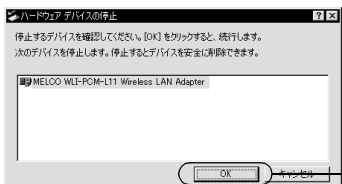
「今すぐ再起動しますか？」と表示されたら、［はい］をクリックします。

これで、ドライバのインストールは完了です。
続いて、次のステップへ進み、無線LANカードが正常に動作していることを確認します。

Step 1-4 インストール後の確認

ドライバのインストールが完了したら、次の手順に従って、無線 LAN カードが正常に動作していることを確認します。

1 デスクトップ画面の［マイコンピュータ］アイコンにマウスのカーソルを合わせ、マウスの右ボタンをクリックします。
［プロパティ］をクリックします。

2 ［デバイスマネージャ］タブをクリックします。

3

［ネットワークアダプタ］の下に「MELCO WLI-PCM-L11 Wireless LAN Adapter」が表示されていることを確認します。

無線 LAN カードが正常に動作しています。

メモ ノートパソコン／デスクトップパソコンからの取り外し

Windows Me の動作中に無線 LAN カードを取り外すときは、以下の手順に従ってください。

1 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。
2 ［コントロールパネル］内の［PC カード（PCMCIA）］アイコンをダブルクリックします。
3

「MELCO WLI-PCM-L11 Wireless LAN Adapter」を選択します。

［停止］をクリックします。

［OK］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

4　しばらくすると、「このデバイスは安全に取り外せます。」のメッセージが表示されます。

［OK］をクリックします。

5　無線 LAN カードを取り外します。

Step 2　設定用パソコンにインターネット接続のための仮設定をする（TCP/IP の設定）

AirStation の設定をおこなうために、《設定用パソコン》に仮の IP アドレスを設定します。

メモ　IP アドレスは、AirStation の設定が完了した後、AirStation から自動的に割り当てられる設定に変更します。
詳細は「Step 6　無線 LAN を使うパソコンにインターネット接続のための設定をする（TCP/IP の設定）」（P86）を参照してください。

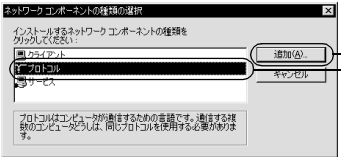
1　パソコンを起動します。

2　［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

3　［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。

⇒ 次ページへ続く

4　［ネットワーク］ダイアログボックスの［現在のネットワークコンポーネント］欄に、「TCP/IP」が表示されていることを確認します。

≪1枚のLANボードのみインストールされている場合≫

1 確認　TCP/IP が表示されていることを確認します。

≪ダイヤルアップアダプタや他のLANボードがインストールされている場合≫

1 確認　TCP/IP が表示されていることを確認します。

「現在のネットワークコンポーネント」欄には次のように表示されますが、正常です。
「TCP/IP-> “無線 LAN カードドライバ名”」

⇒ 次ページへ続く

⚠注意 「TCP/IP」が表示されないときは、次の手順をおこなって、TCP/IP プロトコルを追加してください。

1

［追加］をクリックします。

2

1 選択 ［プロトコル］を選択します。

2 クリック ［追加］をクリックします。

3

1 選択 ［製造元］は「Microsoft」を選択します。

2 選択 ［ネットワークプロトコル］は「TCP/IP」を選択します。

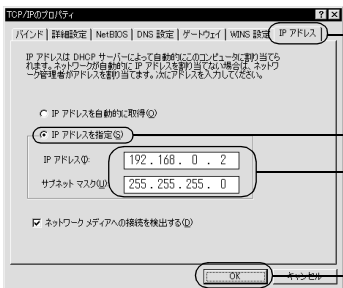
3 クリック ［OK］をクリックします。

4

1 確認 TCP/IP プロトコルが追加されていることを確認します。

⇒ 次ページへ続く

5

6

1 クリック　「IP アドレス」タブをクリックします。

2 選択　「IP アドレスを指定」を選択します。

3 入力　以下の値を入力します。

IP アドレス：192.168.0.2 サブネットマスク：255.255.255.0

4 クリック　［OK］をクリックします。

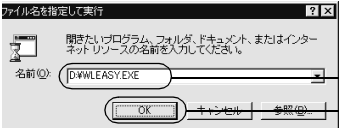
すでに TCP/IP プロトコルで LAN を構築しているときは、同じネットワークアドレスの IP アドレスを入力してください。

メモ　現在、TCP/IP プロトコルで LAN が構築されているかどうかは、以下の手順で確認できます。

1 ［スタート］－［ファイル名を指定して実行］を選択します。
2 「名前」欄に「WINIPCFG」と入力して、［OK］をクリックします。
3 アダプタ名を使用している LAN ボード名に変更します。
4 「IP アドレス」欄が次のように表示されているときは、TCP/IP プロトコルで LAN は構築されていません。
  ・「0.0.0.0」と表示されている。
  ・「169.254.X.X」と表示されている。（X は 0 ～ 255 までの数字です）

7 Windows Me が再起動されます。

これで、IP アドレス設定は完了です。

Step 3 設定用パソコンにエアステーションマネージャをインストールする

AirStation を管理するためのエアステーションマネージャを《設定用パソコン》にインストールします。

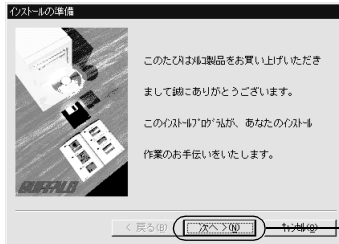
メモ　この手順は、《設定用パソコン》（AirStation を設定するパソコン）にのみおこなってください。全てのパソコンにインストールする必要はありません。

1 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。

2 ［スタート］－［ファイル名を指定して実行］を選択します。

3

1 入力　（CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）
「D:¥WLEASY.EXE」と入力します。

2 クリック　［OK］をクリックします。

4

1 選択　「エアステーションマネージャのインストール」を選択します。

2 クリック　［次へ］をクリックします。

5

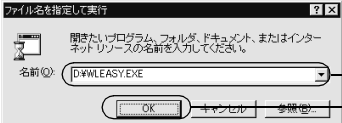
1 クリック　［次へ］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

インストール先を変更したいときは、新しいインストール先を入力してから、［次へ］をクリックします。

これで、エアステーションマネージャのインストールは完了です。

メモ　エアステーションマネージャをアンインストールするときは、［スタート］－［プログラム］－［MELCO AirStation］－［エアステーションマネージャアンインストール］を選択します。以降は画面の指示に従ってください。

Step 4 AirStation にインターネット接続のための設定をする

AirStation の IP アドレスを設定し、CATV/xDSL 網を利用してインターネットに接続するための設定をおこないます。

メモ AirStation の設定を無線 LAN パソコンからおこなう場合は必ず弊社製無線 LAN カードを装着したパソコンから設定をおこなってください。

1 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。

2 ［スタート］－［ファイル名を指定して実行］を選択します。

3

（CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）
「D:¥WLEASY.EXE」と入力します。
［OK］をクリックします。

4

「簡単導入ウィザードの実行」を選択します。

［次へ］をクリックします。

5

（他に起動しているアプリケーションがある場合は終了させてから）
［実行］をクリックします。

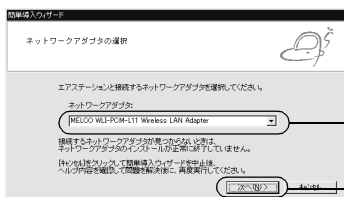
⇒ 次ページへ続く

6

「次へ」をクリックします。

「WEB ブラウザ」欄が空欄の場合は、WEB ブラウザがインストールされていない可能性があります。WEB ブラウザが正常にインストールされていることを確認してください。WEB ブラウザがインストールされているときは、「WEB ブラウザ」欄に WEB ブラウザのパス名を入力してください。

（手順 **6** の画面は Internet Explorer がインストールされている場合の例です）

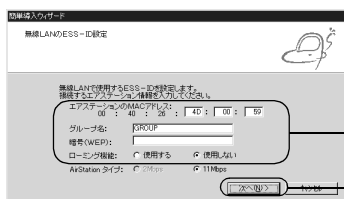
7

「ネットワークアダプタ」欄で、使用しているLANボード／カード名を選択します。

［次へ］をクリックします。

有線 LAN パソコンをお使いの方は、手順 **9** へ進んでください。

エラーメッセージが表示されたときは「第 5 章　困ったときは」(P159) を参照してください。

⇒ 次ページへ続く

8

1 入力 無線 LAN パソコンをお使いの場合は、以下の設定をおこないます。

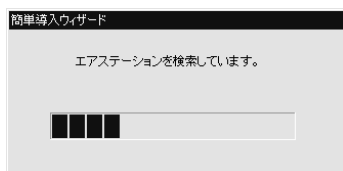
エアステーションの MAC アドレス：
AirStation の LAN 側の MAC アドレス下 6 桁の値を入力します。
グループ名：
「GROUP」を入力します（出荷時設定）。
暗号（WEP）：
空欄のままにします（出荷時設定）。
ローミング機能：
「使用しない」を選択します。

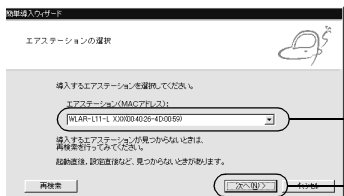
2 クリック ［次へ］をクリックします。

MAC アドレスは AirStation 本体に貼り付けられているシールに記載されている 12 桁の値です。

MAC アドレスの上 6 桁は“004026”で固定ですので、ここでは下 6 桁の値を入力します。

AirStation の MAC アドレスについては、別紙『ご使用の前に必ずお読みください』の「5　各部の名称とはたらき」を参照してください。

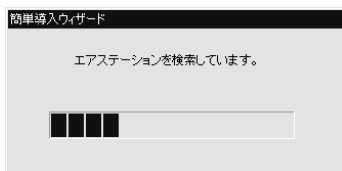
9

AirStation の検索が開始されます。

10

1 選択 検索された AirStation を選択します。

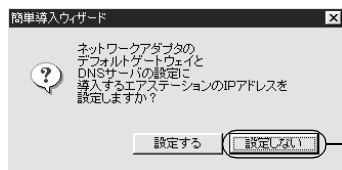
2 クリック ［次へ］をクリックします。

「エアステーションが見つかりません」と表示されたときは、「第 5 章　困ったときは」（P159）を参照してください。

⇒ 次ページへ続く

11

AirStation の IP アドレスを設定後、AirStation を検索します。

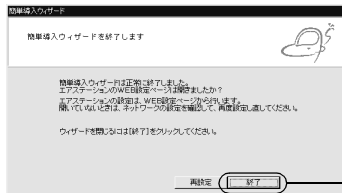
AirStation の IP アドレスは、《設定用パソコン》と同じネットワークアドレスの IP アドレスに自動的に設定されます。

12

この画面が表示されたら、[設定しない] をクリックします。

13

WEB ブラウザが起動して、設定画面が表示されます。

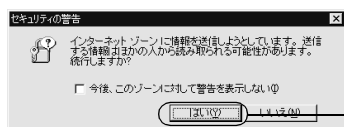
設定画面が表示されないときは、「第 5 章　困ったときは」の「設定画面が表示されない」（P164）を参照して、WEB ブラウザの設定を確認してください。

14

設定画面が表示されたら、「簡単導入ウィザード」画面の [終了] をクリックします。
画面が閉じます。

⇒ 次ページへ続く

15

［簡易設定］をクリックします。

16

1 クリック

［はい］をクリックします。

Netscape Navigator をお使いの場合は、「そちらから送信される情報は保護されません。」というメッセージが表示されます。

［OK］をクリックして続行します。

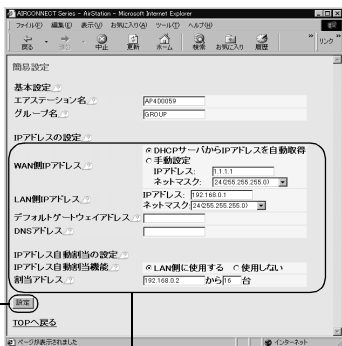
17

ネットワークパスワードの入力画面が表示されます。
以下のとおり入力します。
ユーザー名 :「root」を入力します。
パスワード : 空欄 のままにします。

［OK］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

18 該当する項目に従って設定をおこないます。

≪初めてネットワークを構築するとき≫

1 入力 以下の項目を入力します。

WAN 側 IP アドレス：
　プロバイダからの指示に従って設定してください。

LAN 側 IP アドレス：
　「IP アドレス」欄：「192.168.0.1」を入力します。
　「ネットマスク」欄：「24（255.255.255.0)」を選択します。

デフォルトゲートウェイアドレス：
　プロバイダから指定されたデフォルトゲートウェイの IP アドレスを入力します。

　メモ 指示がないときは空欄にします。

DNS アドレス：
　プロバイダから指定された DNS サーバの IP アドレスを入力します。

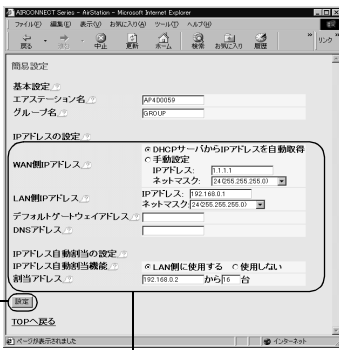
　メモ DNS の指示がない、または DNS を使わない指示があるときは空欄にします。

IP アドレス自動割当機能：
　「LAN 側に使用する」を選択します。

割当アドレス：
　「192.168.0.2」から「16」台と入力します。

2 クリック ［設定］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

≪すでにネットワークを構築しているとき≫
（TCP/IP でネットワークを構築されていないときは、前ページの「初めてネットワークを構築するとき」を参照してください）

1 入力　以下の項目を入力します。

WAN 側 IP アドレス：
　プロバイダからの指示に従って設定してください。

LAN 側 IP アドレス：
　既存のネットワークと同じネットワークアドレスの IP アドレスを入力します。

デフォルトゲートウェイアドレス：
　プロバイダから指定されたデフォルトゲートウェイの IP アドレスを入力します。

　メモ　指示がないときは空欄にします。

DNS アドレス：
　プロバイダから指定された DNS サーバの IP アドレスを入力します。

　メモ　DNS の指示がない、または DNS を使わない指示があるときは空欄にします。

IP アドレス自動割当機能：
　ネットワーク上に DHCP サーバがない場合は「LAN 側に使用する」を選択します。
　ネットワーク上に DHCP サーバがある場合は「使用しない」を選択します。

　⚠注意　ネットワーク上の DHCP サーバを使用する場合は、ネットワーク上の DHCP サーバの設定で、パソコンのデフォルトゲートウェイアドレスと DNS アドレスに AirStation の LAN 側 IP アドレスを自動的に割り当てるように設定してください。DHCP サーバの設定が変更できないときは、インターネット接続をするパソコンのデフォルトゲートウェイアドレスと DNS アドレスを手動で AirStation の LAN 側 IP アドレスに設定してください。

割当アドレス：
　パソコンに割り当てる IP アドレスの開始アドレスを入力し、使用するパソコンの台数を入力します。

　メモ　AirStation では、256 台まで設定可能です。(クラス B アドレス時)

2 クリック　［設定］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

メモ　現在、TCP/IP プロトコルネットワークが構築されているかどうかは、以下の手順で確認できます。

1 ［スタート］－［ファイル名を指定して実行］を選択します。
2 「名前」欄に「WINIPCFG」と入力して、［OK］をクリックします。
3 アダプタ名を使用している LAN ボード名に変更します。
4 「IP アドレス」欄が次のように表示されているときは、TCP/IP プロトコルで LAN は構築されていません。
・「0.0.0.0」と表示されている。
・「169.254.X.X」と表示されている。（X は 0 ～ 255 までの数字です）

19 「設定を完了しました」と表示されます。
WEB ブラウザを閉じます。

これで、AirStation でインターネットに接続するための設定は完了です。
《設定用パソコン》による設定は、すべて終了です。

3.2 無線 LAN を使えるようにします

≪設定用パソコン≫を含めたインターネットに接続するすべての無線LANパソコンに、以下の設定をおこなってください。

なお、AirStation に接続して無線 LAN として使うための設定情報を、≪設定用パソコン≫で作成することができます。この情報を他のパソコンにコピーすると、簡単に無線 LAN パソコンは AirStation と接続できます。この手順については「Step 8　無線 LAN を使うパソコンに AirStation 接続のための設定をする」（P93）で説明しています。

Step 5 無線 LAN を使うパソコンに無線 LAN カードのドライバをインストールする

AirStation に添付の「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を使用して、《設定用パソコン》以外のパソコンにも無線 LAN カードのドライバをインストールします。

「3.1　AirStation を使えるようにします」の「Step 1　設定用パソコンに LAN ボード／カードのドライバをインストールする」（P65）を参照して、無線 LAN カードをインストールしてください。

メモ　**バスアダプタ（WLI-ISA-OP または WLI-PCI-OP）をお使いの方へ**

無線 LAN カード（WLI-PCM-L11 等）を取り付ける前に、WLI-ISA-OP または WLI-PCI-OP（以後バスアダプタと表記）の取り付けとバスアダプタのドライバをインストールする必要があります。
インストール手順は、バスアダプタに添付のマニュアルを参照してください。WLI-PCI-OP をお使いの方は、「WLI-PCI Driver Disk#1」が必要です。

Step 6 無線LANを使うパソコンにインターネット接続のための設定をする（TCP/IP の設定）

《設定用パソコン》を含めた全てのパソコンに対し、インターネットに接続するための設定をします。

1　パソコンを起動します。

2　［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

3　［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。

⇒ 次ページへ続く

4 ［ネットワーク］ダイアログボックスの［現在のネットワークコンポーネント］欄に、無線 LAN カードドライバおよび「TCP/IP」が表示されていることを確認します。

≪1 枚の無線 LAN カードのみインストールされている場合≫

無線LANカードドライバとTCP/IPが表示されていることを確認します。

≪ダイヤルアップアダプタや他の LAN ボードがインストールされている場合≫

1 確認 無線LANカードドライバとTCP/IPが表示されていることを確認します。

「現在のネットワークコンポーネント」欄には次のように表示されますが、正常です。
「TCP/IP-> “無線 LAN カードドライバ名”」

⇒ 次ページへ続く

⚠注意　無線 LAN カードのドライバが表示されないときは、「Step 1-3　無線 LAN カードのドライバをインストールする」（P70）を参照して、ドライバをインストールしてください。
TCP/IP プロトコルが表示されないときは、次の手順をおこなって、TCP/IP プロトコルを追加してください。

⇒ 次ページへ続く

3

Windows Me編

⇒ 次ページへ続く

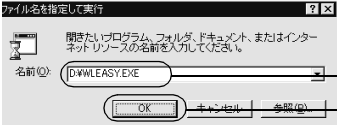
10 Windows Me が再起動されます。

これで、無線 LAN を使うパソコンの TCP/IP の設定は完了です。

▶参照 インターネットに接続するには、パソコンに IP アドレスや DNS、ゲートウェイの設定をする必要があります。P83、P84 で「IP アドレス自動割当機能」を「使用する」に設定するとAirStation は自動的に割り当てます。（DNS、ゲートウェイは、AirStation の IP アドレスが割り当てられます。）
正しく割り当てられているかを確認するには、WINIPCFG コマンドをお使いください。WINIPCFG コマンドの使い方は、「Windows Me/98/95 : 無線 LAN パソコン／有線 LAN パソコンでの IP アドレス確認手順」（P183）を参照してください。

Step 7 無線LANを使うパソコンにクライアントマネージャをインストールする

「クライアントマネージャ」は、無線 LAN パソコンと AirStation を接続するためのツールです。AirStation を使用してインターネットに接続するすべての無線 LAN パソコンに、クライアントマネージャをインストールする必要があります。

以下の手順で、クライアントマネージャをインストールしてください。

⚠注意 すでに「WLI-PCM-L11 Driver Disk」から「クライアントマネージャ」をインストールした方も、以下の手順で再度インストールしてください。

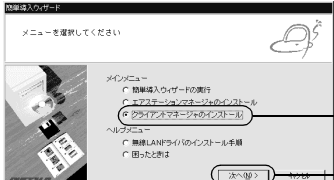
メモ 有線 LAN パソコンにはインストールする必要はありません。

1 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。

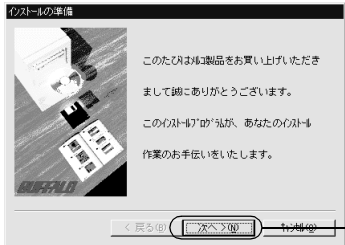
2 ［スタート］－［ファイル名を指定して実行］を選択します。

3

（CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）
「D:¥WLEASY.EXE」と入力します。
［OK］をクリックします。

4

「クライアントマネージャのインストール」を選択します。

［次へ］をクリックします。

5

（他に起動しているアプリケーションがある場合は終了させてから）
［OK］をクリックします。

6

［次へ］をクリックします。

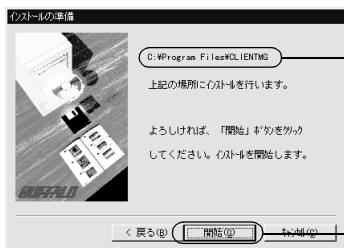
7

インストール先を確認します。

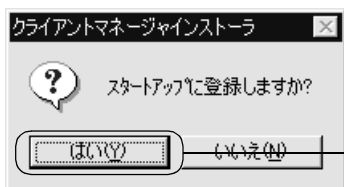
（変更しない場合は）
［次へ］をクリックします。

（変更する場合は）
インストール先とそのドライブ名を入力してから、
［次へ］をクリックします。

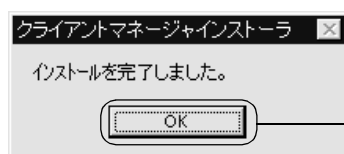
⇒ 次ページへ続く

8

インストール先を再度確認します。

［開始］をクリックします。
インストールに必要なファイルのコピーが始まります。

9

［はい］をクリックします。
クライアントマネージャがスタートアップに登録されます。

スタートアップにクライアントマネージャを登録しない場合は、[いいえ]をクリックしてください。

10

［OK］をクリックします。

これで、クライアントマネージャのインストールは完了です。

メモ　クライアントマネージャをアンインストールするときは、［スタート］－［プログラム］－［MELCO AIRCONNECT］－［クライアントマネージャアンインストール］を選択します。以降は画面の指示に従ってください。

Step 8 無線 LAN を使うパソコンに AirStation 接続のための設定をする

《設定用パソコン》は、すでに AirStation への接続ができるようになっています。

《設定用パソコン》の設定情報（AirStation 情報ファイル）を他の無線 LAN パソコンへコピーして、他の無線 LAN パソコンも AirStation へ接続できるようにします。

Step 8-1 AirStation 情報ファイルの作成

《設定用パソコン》から AirStation 情報ファイルを作成します。

フォーマット済みのフロッピーディスクを用意してください。

1 フロッピーディスクに「AirStation 情報ファイルディスク」と書いたラベルを貼ってください。

2 ≪設定用パソコン≫で、［スタート］－［プログラム］－［MELCO AirStation］－［エアステーションマネージャ］を選択します。

3

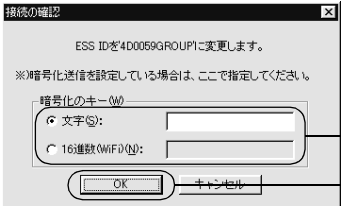
［ファイル］－［接続］を選択します。

有線 LAN 上のパソコンをお使いのときは、［編集］－［エアステーション検索］をおこなった後、手順 **6** へ進みます。

4

以下の値を入力します。

MAC アドレス：
　AirStation の LAN 側の MAC アドレス下 6 桁の値を入力します。

グループ名：
　「GROUP」を入力します。
　（出荷時設定）

［OK］をクリックします。

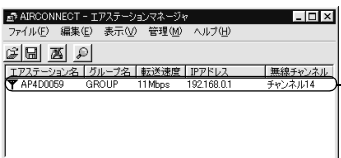
MAC アドレスは AirStation 本体に貼り付けられているシールに記載されている 12 桁の値です。

AirStation の MAC アドレスについては、別紙『ご使用の前に必ずお読みください』の「5　各部の名称とはたらき」を参照してください。

⇒ 次ページへ続く

5

「暗号化のキー」が空欄になっていること（出荷時設定）を確認します。

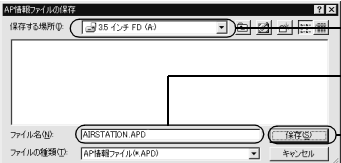
［OK］をクリックします。

暗号化（WEP）による暗号化の設定をおこなっているときは、「暗号化のキー」に暗号化キーを入力してください。

6

AirStation の検索が開始されます。

7

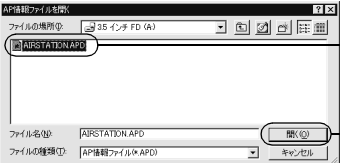
検索された AirStation は、黒色で表示されます。
無線 LAN で実際に接続している AirStation の前にはアンテナマーク（▼）が表示されます。

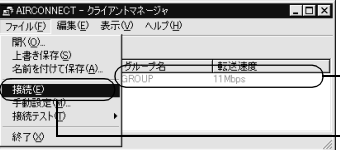
8

「ファイル」－「名前を付けて保存」を選択します。

9 手順 **1** で作成した「AirStation 情報ファイルディスク」をフロッピーディスクドライブへ挿入します。

10

「保存する場所」欄に「3.5 インチ FD (A:)」を選択します。
「ファイル名」に「AIRSTATION.APD」などの適当な名前を入力します。
［保存］をクリックします。

これで、AirStation 情報ファイルの作成は完了です。

Step 8 -2 AirStation 接続設定

《設定用パソコン》以外の無線 LAN パソコンに対して、以下の手順で AirStation 情報ファイルをコピーし、AirStation 接続のための設定をします。

1 《設定用パソコン》以外の無線 LAN パソコンで、［スタート］－［プログラム］－［MELCO AIRCONNECT］－［クライアントマネージャ］を選択します。

2

［ファイル］－［開く］を選択します。

3 Step 8 -1 で作成した「AirStation 情報ファイルディスク」をフロッピーディスクドライブに挿入します。

4

「ファイルの場所」欄を「3.5 インチ FD (A:)」に変更した後、情報ファイル（例：AIRSTATION.APD）を選択します。

［開く］をクリックします。

5

AirStation の一覧がグレー表示されます。

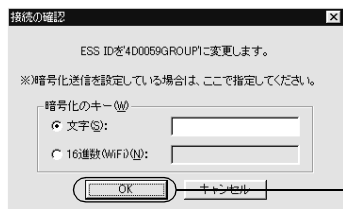
6

（AirStation の一覧がグレー表示されている状態で）
AirStation を選択します。

［ファイル］－［接続］を選択します。

⇒ 次ページへ続く

7

［OK］をクリックします。

WEP による暗号化の設定を行っているときは、「暗号化キー」にパスワードを入力してください。出荷時設定のままお使いの場合、暗号化の設定はおこなっていませんので、空欄のままにしてください。

8

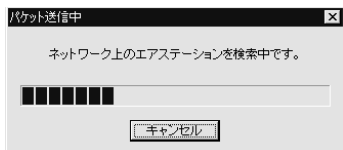
パケット送信中
ネットワーク上のエアステーションを検索中です。
キャンセル

AirStation の検索が始まります。

9

AIRCONNECT - クライアントマネージャ
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ヘルプ(H)

エアステーション名	グループ名	転送速度
AP4D0059	GROUP	11Mbps

電波状態 100% 速度 11Mbps

このように表示されたら、AirStation への接続は完了です。

メモ AirStation への接続が完了すると、AirStation の表示がグレーから黒に変わり、アンテナマーク（▼）が表示されます。AirStation が黒で表示されないときは、「第 5 章　困ったときは」の「クライントマネージャで AirStation との接続ができない（検索してもグレー表示される）」（P187）を参照してください。

メモ AirStation への接続後、「転送速度」欄に「2Mbps」など遅い通信速度が表示されることがあります。この場合は、実際に通信をおこなうと正常な通信速度が表示されます。

インターネット接続の他に有線 LAN ／無線 LAN 上のパソコンと通信をする場合は、別冊『ネットワーク活用ガイド』の「第 1 章　もっと使える便利な機能」の「1.1 通信環境を設定する」を参照してください。

3.3 無線 LAN パソコンでインターネットを利用します

インターネットに接続する方法について説明します。

Step 9 AirStationに接続したパソコンからインターネットに接続する

AirStation への接続が完了した無線 LAN パソコンを使って、インターネットに接続してみます。これが無事終了すれば、無線 LAN の完成です。

WEB ブラウザを起動して AirStation のユーザー専用サポートページ“airstation.com”を表示させてみましょう。

ここでは、Internet Explorer 5.0 または Netscape Communicator 4.7 を使用した場合の手順を説明します。

■ Internet Explorer でアクセスする

1 AirStation への接続が完了したパソコンで、［スタート］－［プログラム］－［Internet Explorer］－［Internet Explorer］を選択します。

2 ［アドレス］欄に「http://www.airstation.com/」と入力します。
<Enter> キーを押します。

同様の手順で他のホームページのアドレスを入力すれば、指定したホームページが表示されます。

▶参照 ホームページが表示されない場合は、「第 5 章　困ったときは」の「5.2　インターネット接続で困ったとき」(P172) を参照してください。

3 “airstation.com”が表示されます。

メモ ブラウザのプロキシ設定をプロバイダから指示されている場合は、「プロキシ設定」（P154）を参照してください。

■ Netscape Navigator でアクセスする

Netscape Navigator を起動する前に、パソコンに Netscape Navigator がインストールされていることを確認してください。

1 AirStation への設定が完了したパソコンで、[スタート]－[プログラム]－[Netscape Communicator]－[Netscape Navigator]を選択します。(Netscape Communicator4.7 をインストールした場合）

2

1 入力

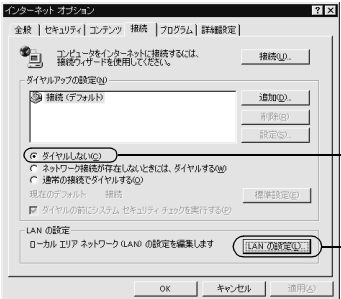
［場所］欄に「http://www.airstation.com/」と入力します。
<Enter> キーを押します。

同様の手順で他のホームページのアドレスを入力すれば、指定したホームページが表示されます。

▶参照 ホームページが表示されない場合は、「第 5 章　困ったときは」の「5.2　インターネット接続で困ったとき」(P172) を参照してください。

3 “airstation.com”が表示されます。

□メモ ブラウザのプロキシ設定をプロバイダから指示されている場合は、「プロキシ設定」（P154）を参照してください。

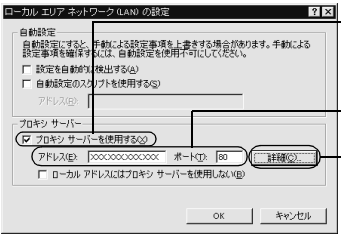
■　プロキシ設定

WEB ブラウザのプロキシ設定をプロバイダから指示されている場合は、AirStation で使用するすべてのパソコンのプロキシ設定をおこなう必要があります。

プロキシ設定については、プロバイダから提供されている設定マニュアル等も参照してください。

Internet Explorer5.0 以降の場合

1　Internet Explorer を起動します。

2　［ツール］－［インターネットオプション］を選択します。

3　［接続］をクリックします。

4

1 選択　「ダイヤルしない」を選択します。

2 クリック　［LAN の設定］をクリックします。

5

1 クリック　「プロキシサーバを使用する」をクリックしてチェックをつけます。

2 入力　プロバイダから指定されたプロキシの I P アドレスとポート番号を入力します。

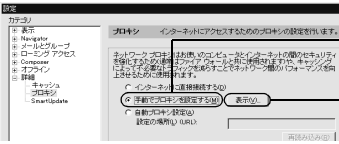
3 クリック　［詳細］をクリックします。

6

1 入力　「次で始まるアドレスにはプロキシを使用しない」欄に AirStation の IP アドレスを入力します。

2 クリック　［OK］をクリックします。

メモ AirStation の IP アドレスがわからないときは、エアステーションマネージャで AirStation の検索をおこなってください。エアステーションマネージャのインストール方法については、「Step 3　設定用パソコンにエアステーションマネージャをインストールする」（P76）を参照してください。

Netscape Navigator4.0 以降の場合

1 Netscape Navigator を起動します。

2

［編集］－［設定］を選択します。

3

カテゴリ欄の［プロキシ］をクリックします。

［プロキシ］が表示されていないときは、［詳細］の左の「＋」をクリックしてください。

4

「手動でプロキシを設定する」を選択します。

［表示］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

5

「次ではじまるドメインにはプロキシサーバを使用しない」欄に、AirStation の IP アドレスを入力します。

［OK］をクリックします。

メモ　AirStation の IP アドレスがわからないときは、エアステーションマネージャで AirStation の検索をおこなってください。エアステーションマネージャのインストール方法については、「Step 3　設定用パソコンにエアステーションマネージャをインストールする」（P76）を参照してください。

3

Windows Me編

3.4 有線 LAN パソコンでインターネットを利用します

AirStation への接続が完了した有線LAN 上のパソコンから、インターネットに接続します。

Step 1 有線LAN を使うパソコンにLAN ボード／カードのドライバをインストールする

お使いの LAN ボード／カードのマニュアルを参照して、有線 LAN で使うパソコンにドライバをインストールしてください。

Step 2 有線 LAN を使うパソコンにインターネット接続のための設定をする

有線 LAN で使うパソコンに対し、インターネットに接続するための設定をします。「Step 6 無線 LAN を使うパソコンにインターネット接続のための設定をする（TCP/IP の設定）」（P86）を参照して、設定してください。

なお、設定するときには、用語を以下のように読み替えてご理解ください。

無線 LAN パソコン → 有線 LAN パソコン

無線 LAN カード → LAN ボード／カード

Step 3 有線 LAN パソコンからインターネットに接続する

有線 LAN パソコンからインターネットに接続します。「Step 9 AirStation に接続したパソコンからインターネットに接続する」（P97）を参照して、インターネットに接続してください。

3.5 パソコン間通信をします

AirStation に接続したパソコンは、インターネット接続の他に、LAN 上の他のパソコンと通信をすることができます。

Step 1 パソコン同士で通信をする

AirStation に接続した無線 LAN ／有線 LAN 上のパソコン同士で通信をおこなうときは、別冊『ネットワーク活用ガイド』の「第 1 章　もっと使える便利な機能」の「1.1　通信環境を設定する」を参照して、設定をおこなってください。